

## 前半の締めくくりと、次なる「ゴール」に向けて

校長室より

夏休みが明け、校舎に生徒たちの元気な声と笑顔が戻ってきました。9月は前半の総仕上げを行うと同時に、後半へ向けた大切なステップアップの節目となります。夏休み以降の時間をどのように過ごすかが、今年度全体の成果を大きく左右します。

まずは、これまでの生活や学びを客観的に振り返り「前半のまとめ」を行いましょう。成長できた点を確認し、見えてきた課題を整理することが次のステップへの出発点です。その上で、これから自分が目指すべき「目標（ゴール）」を明確に設定してください。

ゴールを定めたら、具体的にどう行動するかが大切です。以下のポイントを意識して日々の生活に取り組みましよう。

## ○学習面への向き合い方

「ゴールから逆算する習慣」を身に付けましよう。日々の授業を大切にすることはもちろん、テストや課題で見つかった弱点を放置せず、ひとつずつ克服していく地道な積み重ねが実を結びます。計画的な家庭学習を定着させましよう。

## ○行事（体育祭・校内合唱祭）への向き合い方

行事は単なるイベントではなく、集団として、また個人として大きく成長する絶好の機会です。全員でひとつの目標に向かい、互いを尊重し合いながらやり遂げるプロセスこそが宝物となります。一人一人が主体的に役割を果たし、クラスの絆を深めていきましよう。

## ○各学年へ

9年生へ（受験に向けて）：いよいよ進路実現に向けた本格的な挑戦が始まります。焦る必要はありませんが、一日一日を大切にし、努力を積み重ねてください。自分を信じ、仲間と高め合いながらゴールへ突き進みましよう。

7・8年生へ（部活動の新チーム大会に向けて）：先輩からバトンを受け継ぎ、自分たちが主役となる新チームでの大会が始まります。技術の向上だけでなく、仲間との信頼関係や支えてくださる方々への感謝を胸に、全力で挑んでください。

目標（ゴール）は、自分自身を成長させるための道しるべです。生徒一人一人が自分の目標に向かって力強く歩いていけるよう、教職員一丸となって支援してまいります。保護者の皆様におかれましても、温かい励ましとご協力をよろしくお願い申し上げます。

## シェイクアウト訓練



9月1日（火）「防災の日」に合わせてシェイクアウト訓練を行いました。

1. 姿勢を低く 2. 頭と首を守る 3. 動かない

これが、命を守る「3つの安全行動」となります。

茨城県でも震度5弱の地震が起きたばかりです。

どこで地震に合うかわかりません。いざというとき、安全行動がとれるよう避難訓練や、この訓練を生かしてほしいと思います。



## 防災用井戸

校庭に防災用井戸がフタバコンサルタント株式会社様の寄贈により設置されました。飲料用ではありませんが、いざというとき生活用水として使用できることは、学校にとっても、地域にとっても安心につながります。改めてフタバコンサルタント株式会社様に感謝を申し上げるとともに、地域で大事にしていきたいと思っています。